

2023年6月30日

株式会社 千葉銀行

## 宮松城南株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、2023年6月30日(金)、宮松城南株式会社(代表取締役 村松 直人、本社:東京都大田区)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の宮松城南株式会社は、東京都大田区に本社を構える生コンクリートの製造運搬事業者です。「創業は1969年以来培ってきた豊富なノウハウや高い技術力」「24時間出荷可能な社内体制」「特殊コンクリート(高強度や再生等)の製造」を強みとし、都内を中心に高品質・高鮮度な生コンクリートの安定供給に努め、社会インフラ構築・維持・管理の一翼を担っています。さらに環境保全に対する意識も高く、中小企業向け環境マネジメントシステム「エコアクション2.1<sup>※1</sup>」の認証取得や工場設備の省エネ化、製造工程における再生水の利用、3R活動の推進など環境負荷の軽減に取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

### 【案件概要】

貸出先	宮松城南株式会社	資金使途	運転資金
契約締結日	2023年6月30日(金)	融資金額	200百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

### 【本件のSPTs<sup>※2</sup>について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
二酸化炭素排出(t-CO2)	2144.2	2083.0	2021.8	1960.6
(参考)2021年度比削減率 <sup>※3</sup>	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 環境省所管の、国際規格のISO14001を参考に策定された中小企業向けの環境マネジメントシステム(EMS)の国内規格。

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※3 2021年度(2021年4月~2022年3月)の二酸化炭素排出量実績2266.6(t-CO2)

以上